



〈新刊紹介〉商學士松崎壽著 「工業政策」

瀧谷，善一

(Citation)

經濟學商業學國民經濟雜誌, 27(1):147-148

(Issue Date)

1919-07

(Resource Type)

departmental bulletin paper

(Version)

Version of Record

(URL)

<https://hdl.handle.net/20.500.14094/00053071>



新刊紹介

商學士 松崎壽著

工業政策

菊版四一七頁
定價貳圓
東京巖松堂發行

本書ハ著者ガ大阪高等商業學校ニ於テ講述セル稿本ニ改竄補訂ヲ加ヘタルモノニシテ、著者十年ノ研讀ノ結果ニ成リタルモノナリトイフ。分チテ二篇トス。第一篇ハ工業政策概論ト題シ、狹義ノ工業政策ニ關スル諸問題ヲ論ゼリ。第二篇ハ工業政策研究ト題シ、(一)社會問題ノ基礎的觀念(二)獨逸加里聯合ノ發達、(三)米國ノ一九一四年ノ非合同法ノ三篇ヲ收ム。

第一篇ニ於テハ先ヅ經濟政策ノ基礎的觀念ニツキテ著者ノ見解ヲ述ベ、次ニ工業ノ意義要素種類・發達及ビ工業政策ノ施設ニツキ簡明ナル説明ヲ施シ、今日ノ文明國ニ於テ工業ニ對シテ行フ施設ノ最モ主要ナルモノハ(一)加工生産ノ増加ニ關スル施設、(二)工業ト他ノ産業トノ調和ニ關スル施設、(三)大工業ト小工業トノ調

和ニ關スル施設、及ビ(四)工業勞働者ノ保護救濟ニ關スル施設ナリトセリ。

扱々本題ニ入リテ著者ハ先ヅ企業聯合及ビ企業合同ニツキ各別々ニ其意義及ビ種類ヲ細說シ、且ツ聯合及ビ合同ノ利害ヲ檢數シタル上、此等ニ對スル政策ニツキ著者ノ見解ヲ述ベタリ。著者ノ見解ニ依レバ企業ノ合同及ビ聯合ハ現代經濟組織ニ必然的ニ伴フ現象ニシテ、利益ヲモ有スルモノナレバ、全然之レヲ禁止スルコト宜シカラズ、又、合同又ハ聯合ニヨリテ獨占ノ弊害ヲ齎ス恐アル一切ノ企業ヲ國家又ハ公共團體ノ所有ニ移サントスル政策モ當ヲ得タルモノニ非ズ。寧ロ個々ノ聯合及ビ合同ニ對シテ、其弊害ヲ矯正スルノ策ニ出ヅルヲ以テ時勢ニ適合スルモノナリト論斷シ、獨逸ニ於ケル近時ノ二立法ヲ例示セリ。只聯合及ビ合同ノ勢力比較的薄弱ナル時代ニハ此種ノ特殊立法ノ必要ナク、却テ一般的取締策ヲ講ズルヲ宜シトストシテ、立法上竝ニ行政上探ルベキ方策ヲ例示セリ。次ニ工業ノ保護獎勵策ニツキテハ、大工業ニ

對スルモノト、小工業ニ對スルモノトニ分チ、前者ニツキテハ(一)補助金下付、(二)租稅免除又ハ輕減、(三)保護關稅ノ三項ニ別チ、其優劣ヲ比較詳說セリ。又、後者ニツキテハ産業組合

中、信用組合、及ビ購買組合ハ將來小工業保護策トシテ大ニ其價值ヲ發揮シ得ベキモノナリトシ、此等ノ産業組合ノ保護獎勵ヲ主張セリ。次ニ間接ノ工業保護制度トシテ各種ノ検査制度ヲ實例ニツキテ比較論述シ、輸出品ノ検査制度トシテハ同業組合及ビ其聯合會ノ検査ヲ以テ、國立又ハ公立ノ検査所ニ比シ良好ナル制度ナリトセリ。最後ニ工業ノ獎勵機關トシテ同業組合、工業會議所ニツキテ述ブル所アリ。

次ニ著者ハ工業教育及ビ工業所有權ニツキテ說述シタル後、得意ノ工業金融論ニ入レリ。先ヅ第一ニ工業金融ノ意義及ビ種類ヲ述べ、工業信用ノ擔保物件、工業金融ノ方法、工業金融機關ノ三節ニ亘リテ、簡明ナル説明ヲ與ヘ、工業金融政策ニツキ論ズル處アリ。其論點多岐ニ亘レルヲ以テ今一々之レヲ此ニ紹介スルヲ得ズト

雖モ蓋シ此章ハ金融業者及ビ工業者ニ參考トナル處尠カラザルベシ。

第二篇第一章社會問題ノ基礎的觀念ハ工業勞働者ノ保護救濟政策ノ緒論トモ謂フベキモノニシテ、現代社會問題發生ノ原因ヲ闡明シ、之レガ解決ノ方法トシテ社會政策ガ最モ當ヲ得タルモノナルコトヲ論斷セルモノナリ。他ノ二篇ハ著者ガ嘗テ國民經濟雜誌及ビ法學志林ニ掲載シタル研究ヲ補正シタルモノニシテ、企業聯合及ビ合同問題研究ノ好資料タリ。

要スルニ本書ハ工業政策中著者ノ所謂加工生産ノ増加ニ關スル施設、及ビ大工業ト小工業トノ調和ニ關スル施設、特ニ前者ニツキテ論究シタルモノナリ。議論穩健、說述簡明、工業政策ヲ研究セント欲スル學生其他一般人士ノ手引トシテ誠ニ近來ノ好著ナリト謂フヲ得ベシ。著者ガ更ニ工業政策ノ中核タリ、且ツ現時我國焦眉ノ問題タル勞働者ノ保護施設ニ關シ其蘊蓄ヲ披瀝シテ工業政策論ノ完成ヲ計ラレンコトヲ希望シテ已マザルナリ。(瀧谷善二)